

## 2成分形ポリウレタン系仮止めシール材

# グラウトパック®-2

グラウトパック <sup>®</sup>-2 は、コンクリート構造物のひび割れ補修専用の無溶剤・ノンブリードタイプの 2 成分形仮止めシール材です。



1. 仮止めシール材の選定確認



2. 剥離・接着性の事前確認



3. ひび割れ測定



4. 清掃



5. グラウトパック ®-2 の撹拌



6. コーキングガンへの吸い込み



7. 仮止めシールの施工



8. グラウトプラグの圧着



9. 仮止めシール材の養生と硬化確認



10. 樹脂の先行注入と追加注入



11. 注入材の硬化養生



12. プラグと仮止めシール材の撤去

### グラウトパック \*-2 の特長

- ノンブリードタイプの為、仮止めシール材の撤去箇所に塗装をした際に塗装汚染を少なくする事ができます。
- 無溶剤型なので、屋内でも安全に作業ができます。
- 低温時(5°C)は、2成分形なので硬化促進剤を添加する事で硬化速度を早める事ができます。

#### グラウトパック \*-2 の用途

● SKグラウトプラグA工法(自動式低圧樹脂注入工法)専用のプラグの接着とひび割れ仮止めシール材です。
※ 特に外壁のタイル面においては、グラウトパック®-2 の方が剥離性・接着性が良い場合が多いですが、必ず事前確認をして下さい。

#### 外観・混合比

項目	基剤	硬化剤	
外観	透明液体	白色ペースト状	
混合比	1	4	
包装容器	アルミパウチ	缶	

#### 性状

試験項目		社内規格値	試験方法	
混合物比重		1.4 ± 0.1	比重計(23℃)	
混合物粘度	混合物粘度(Pa・s) 200~500		BS 型回転粘度計(23℃)	
	5°C	100 ± 40 分		
可使時間	23℃	50 ± 20 分	タックフリータイム× 0.6(各温度)	
	30℃	30 ± 10 分		

#### 促進剤・遅延剤を使用した場合の可使時間の目安

条件	外気温度		
	5°C	23℃	
添加材なし	2 時間	1.0 時間	
硬化促進剤添加	1.5 時間	0.5 時間	
硬化遅延剤添加	_	1.5 時間	

<sup>※</sup> AU-7用促進剤・遅延剤を使用してください。※使用条件等により可使用時間が異なる場合があります。

#### 注入開始時間の目安

グラウトパック <sup>®</sup> -2 ベースのみの場合	5°C	10℃	23°C	30°C
コンクリート・タイル・塗装面	18 時間以上		4 時間以上	

<sup>※</sup>現場の環境条件 (温度・温度等) によって硬化状況が異なるので、 現場でのテストシール打ちを行いテスト打ちしたグラウトバック®-2 が剥離できたら注入可能と判断する事をお勧め致します。

#### 包装容量

2L セット× 2/ ケース

#### 標準使用量

1 ケース当たり約 36m (シール幅 30mm;シール厚さ 2mm程度)

※施工数量は、下地の状況に応じて多少異なります。



#### 注意事項

- 1. 2 成分形ポリウレタン型である為、攪拌時に、シーリング材の顔料を極少量入れる事で、攪拌状態を確認する事ができます。
- 2. 詳細な注意事項が必要な場合は、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

免責事項:シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ことに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなくまた法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうか
を、必ず事前に確認してください、特に、施工、施工管理及び修正に関する智能者の作成はユーザーの責任において行わのであることにご留意ぐだとい。当社は、第三者の財産権を管理し、製品の特性を変更する権利を有します。カイズの注文は、当社の最新の販売・納品条件に 従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト https://www.dyflex.co.jp/bousui/にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。
2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに シーカ・ジャパン株式会社 としてスタートいたしました。

2023年 4月版 ('23.4月現在)'23.04, 1.000 SJ

